YEBIZO MEETS
地域連携プログラム Partnership Programs

1 MFJ 日仏会館 | T.M.F Association TENDANCES ET MEDIAS

映像と講演
「映画と文学 VI　文学から／を、引用／借用する――プルーストと映画」【R15+】

日時：令和2年2月10日（月）18:00-21:00
会場：日仏会館ホール／東京都渋谷区恵比寿3-9-25
入場：一般1,000円、学生500円 ※要事前申込
講師：杉原賢彦（映画批評、目白大学）
TEL：03-5424-1141
主催：公益財団法人日仏会館、TMF日仏メディア交流協会
www.mfjtokyo.or.jp

2 YEBISU GARDEN CINEMA

母との約束、250通の手紙【R15+】

日時：令和2年1月31日（金）～ ※詳細はウェブサイトをご覧ください。
会場：YEBISU GARDEN CINEMA／東京都渋谷区恵比寿4-20-2 恵比寿ガーデンプレイス内
入場：通常料金［大人1,800円、大学生1,500円、プライベートシート2,000円］、割引料金［シニア（60歳以上）1,200円、夫婦50割引（ご夫婦2名様で2,400円）］
休日：2月17日（月）
TEL：0570-783-715
www.unitedcinemas.jp/yebisu

3 Rocky Shore

Mountain River Jump!（山河跳！）旧正月の獅子舞のインスタレーション

日時：令和2年2月7日（金）～2月23日（日・祝）13:00-18:00
会場：Rocky Shore／東京都目黒区三田2-7-7 エステート三田105
入場：無料
休日：月／火曜日
TEL：070-2663-5063
www.rockyshore.tokyo

4 MA2 Gallery

木村恒介・瀧本幹也・藤井保

日時：令和2年2月6日（木）～2月23日（日・祝）12:00-19:00
会場：MA2 Gallery／東京都渋谷区恵比寿3-3-8
入場：無料
休日：月曜日
TEL：03-3444-1133
www.ma2gallery.com

5 CAGE GALLERY

5つの印象――磯谷博史

日時：令和2年2月1日（土）～3月29日（日）11:00-20:00
会場：CAGE GALLERY／東京都渋谷区恵比寿2-16-8 1F
入場：無料
TEL：03-6447-7448
cagegallery.com

6 Contemporary Art Gallery CHIKA

二人のショー

日時：令和2年2月1日（土）～2月29日（土）12:00-19:00（日曜日18:00まで／最終日17:00まで）
会場：工房親 CHIKA／東京都渋谷区恵比寿2-21-3
入場：無料
スケジュール：2月8日（土）16:00-17:00 トークショー（申込不要／無料）二人（宇田川直寛＋横田大輔）×深川雅文（キュレーター／クリティック）17:30-19:00 オープニングレセプション（どなたでもご参加いただけます）
※詳細はウェブサイトをご覧ください。
休日：月／火／第一水曜日（2月5日）
TEL：03-3449-9271
www.kobochika.com

7 MuCuL

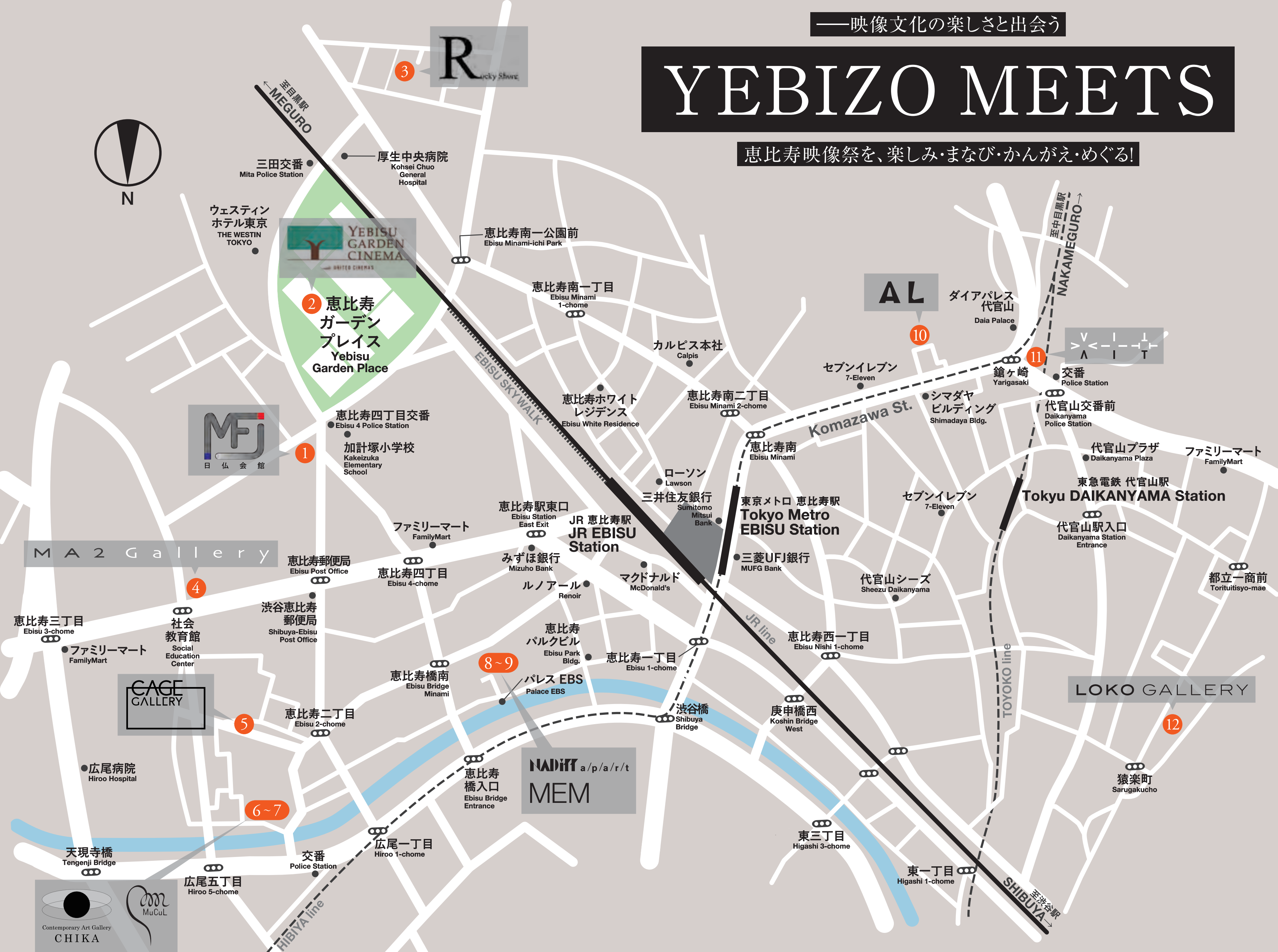
Beyond the Time～時音～

日時：令和2年2月7日（金）～2月23日（日・祝）13:00-18:30
会場：MuCuL（ミュウカル）／東京都渋谷区恵比寿2-21-3 2F
入場：無料 ※イヴェントの詳細はウェブサイトをご覧ください。
休日：月／火曜日
TEL：03-3446-2618／090-9804-1167
www.e-mucul.com

――映像文化の楽しさと出会う

YEBIZO MEETS

恵比寿映像祭を、楽しみ・まなび・かんがえ・めぐる！


N
至目黒駅 MEGURO
R Rocky Shore ③
三田交番 Mita Police Station
厚生中央病院 Kohsei Chuo General Hospital
ウェスティンホテル東京 THE WESTIN TOKYO
YEBISU GARDEN CINEMA
② 恵比寿ガーデンプレイス Yebisu Garden Place
恵比寿南一公園前 Ebisu Minami-ichi Park
恵比寿南一丁目 Ebisu Minami 1-chome
EBISU SKYWALK
MFJ 日仏会館 ①
恵比寿四丁目交番 Ebisu 4 Police Station
加計塚小学校 Kakeizuka Elementary School
カルピス本社 Calpis
恵比寿ホワイトレジデンス Ebisu White Residence
恵比寿南二丁目 Ebisu Minami 2-chome
AL ⑩
ダイアパレス代官山 Daia Palace
至中目黒駅 NAKAMEGURO
⑪ AIT
セブンイレブン 7-Eleven
鎗ヶ崎 Yarigasaki
交番 Police Station
代官山交番前 Daikanyama Police Station
Komazawa St.
シマダヤビルディング Shimadaya Bldg.
恵比寿南 Ebisu Minami
ローソン Lawson
三井住友銀行 Sumitomo Mitsui Bank
東京メトロ 恵比寿駅 Tokyo Metro EBISU Station
代官山プラザ Daikanyama Plaza
ファミリーマート FamilyMart
東急電鉄 代官山駅 Tokyu DAIKANYAMA Station
代官山駅入口 Daikanyama Station Entrance
恵比寿駅東口 Ebisu Station East Exit
JR 恵比寿駅 JR EBISU Station
ファミリーマート FamilyMart
MA2 Gallery ④
恵比寿郵便局 Ebisu Post Office
恵比寿四丁目 Ebisu 4-chome
みずほ銀行 Mizuho Bank
三菱UFJ銀行 MUFG Bank
ルノアール Renoir
マクドナルド McDonald's
代官山シーズ Sheezu Daikanyama
都立一商前 Toritsuitsyo-mae
恵比寿三丁目 Ebisu 3-chome
ファミリーマート FamilyMart
社会教育館 Social Education Center
渋谷恵比寿郵便局 Shibuya-Ebisu Post Office
恵比寿パルクビル Ebisu Park Bldg.
恵比寿一丁目 Ebisu 1-chome
JR line
恵比寿西一丁目 Ebisu Nishi 1-chome
CAGE GALLERY ⑤
恵比寿橋南 Ebisu Bridge Minami
8～9 パレス EBS Palace EBS
渋谷橋 Shibuya Bridge
庚申橋西 Koshin Bridge West
TOYOKO line
LOKO GALLERY ⑫
恵比寿二丁目 Ebisu 2-chome
広尾病院 Hiroo Hospital
恵比寿橋入口 Ebisu Bridge Entrance
NADiff a/p/a/r/t MEM
猿楽町 Sarugakucho
6～7
天現寺橋 Tengenji Bridge
交番 Police Station
広尾一丁目 Hiroo 1-chome
東三丁目 Higashi 3-chome
広尾五丁目 Hiroo 5-chome
東一丁目 Higashi 1-chome
Contemporary Art Gallery CHIKA
MuCuL
HIBIYA line
至渋谷駅 SHIBUYA

※会期中、東京都写真美術館および①～⑫の会場でスタンプラリーを開催。

8 NADiff a/p/a/r/t

吉田志穂＋duenn展

日時：令和2年2月6日（木）～3月1日（日）12:00-20:00
会場：NADiff Gallery／東京都渋谷区恵比寿1-18-4 NADiff A/P/A/R/T B1F
入場：無料
休日：月曜日（祝日の場合は翌日）
TEL：03-3446-4977
www.nadiff.com

9 MEM

山口典子展「繰り返される物語」

日時：令和2年2月6日（木）～3月1日（日）12:00-20:00
会場：MEM／東京都渋谷区恵比寿1-18-4 NADiff A/P/A/R/T 3F
入場：無料
休日：月曜日（祝日の場合はその翌日）
TEL：03-6459-3205
www.mem-inc.jp

10 AL TRAUMARIS

遠い時間、近い時間――Aokid・加藤立・小林エリカ

日時：令和2年2月6日（木）～2月16日（日）11:00-20:00（最終日は17:00まで）
会場：AL／東京都渋谷区恵比寿南3-7-17
入場：500円 ※1ドリンク込（パフォーマンスは別途入場料）
企画：住吉智恵（TRAUMARIS）
TEL：03-5722-9799
www.al-tokyo.jp

11 AIT

AIT ARTIST TALK #78
「建築の感情的経験」オランダよりアーティストのペトラ・ノードカンプを迎えて

日時：令和2年2月19日（水）19:00-21:00（開場18:30）
会場：特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ［AIT/エイト］／東京都渋谷区猿楽町30-8 ツインビル代官山B-403
入場：一般1,000円、MAD生・学生・AITメンバー800円
※1ドリンク付 ※要事前申込 ※英語、日本語への逐次通訳あり
TEL：03-5489-7277
www.a-i-t.net

12 LOKO GALLERY

頂上 - シンゴヨシダ

日時：令和2年2月7日（金）～3月7日（土）11:00-19:00
会場：LOKO GALLERY／東京都渋谷区鶯谷町12-6
入場：無料
休日：日／月曜日／祝日
TEL：03-6455-1376
www.lokogallery.com

YEBIZO MEETS
トーク&ワークショップ Talk & Workshop

［参加方法］
・参加無料／整理券配布。整理券は、実施日の午前10時から東京都写真美術館1F総合受付にて当日分を配布します。 ・開始時間の5分前までに東京都写真美術館1Fスタジオにお集まりください。

Ⅰ POSTとTRANS BOOKSの主宰者に聞く アートブックを通じた新しい動きとは

日時：令和2年2月12日（水）18:00-19:30
会場：東京都写真美術館1Fスタジオ
講師：中島佑介（POST、TOKYO ART BOOK FAIR）、畑ユリエ・飯沢未央・萩原俊矢（TRANS BOOKS）
定員：60名

Ⅱ こどももおとなも哲学セッション！ 作品をみて、感じて、いろいろな「ふしぎ」を考えよう！

日時：令和2年2月11日（火・祝）15:00-16:30
会場：東京都写真美術館1Fスタジオ
講師：山森裕毅（哲学研究者／大阪大学COデザインセンター特任講師）
定員：15名　対象：小学生以上

Ⅲ フェスティヴァルを自分の言葉で伝えよう、書くヒントを見つける90分

日時：令和2年2月15日（土）11:00-12:30
会場：東京都写真美術館1Fスタジオ・展示室
講師：アンドリュー・マークル（アートライター／編集者）
定員：12名
※テキストの添削は行ないません。

Ⅳ アイドントノウと一緒に考える！「フェスティヴァルの楽しみ方ガイド」

日時：令和2年2月19日（水）18:00-19:30
会場：東京都写真美術館1Fスタジオ
講師：角田崇・治田将之・青木亮作（idontknow.tokyo）（プロダクトデザイナー集団）
定員：60名

Ⅴ やさしい言葉で、映像の今を考える ～ジャーナリストの堀潤を迎えて

日時：令和2年2月21日（金）18:00-19:30
会場：東京都写真美術館1Fスタジオ
講師：堀潤（ジャーナリスト）
聞き手：タカハシケンジ（恵比寿新聞）
定員：60名

YEBIZO MEETS
ガイドツアー Guided Tour

［参加方法］・参加無料／整理券配布。整理券はガイドツアー実施日の午前10時から東京都写真美術館1F総合受付にて当日分を配布します。
・開始時間の5分前までに、東京都写真美術館1F総合受付横のガイドツアー集合場所にお集まりください。
※集合時間に遅れた場合も、定刻に開始します。予めご了承ください。※終了時はその場で解散します。※最新情報は公式ウェブサイトをご覧ください。※ツアー①、③ は日本語、②は中国語で実施します。

① 初めてでも楽しめる！ フェスティヴァルの全体像を掴もうツアー［60分／日本語］

会場：東京都写真美術館全フロア
ナビゲーター：NPO法人アーツイニシアティヴトウキョウ［AIT／エイト］／大隈理恵、東海林慎太郎、藤井理花、青木祥子
定員：各回15名
日時：令和2年2月11日（火・祝）11:30-12:30／2月20日（木）18:30-19:30／2月23日（日・祝）11:30-12:30

② 恵比寿影像节·中文解说导览巡游［60分钟／中文］ TOPインターンが解説！中国語で巡るガイドツアー［60分／中国語］

巡游会场：东京都写真美术馆内全部展区
解说导览：戴周杰（东京都写真美术馆实习策展人）
参加费用：免费参加
巡游人数：每次15名／发放排队券
-排队券将于导览巡游当日的上午10点开始在东京都写真美术馆一楼综合服务台发放。
-请在导览巡游开始前5分钟，前往东京都写真美术馆一楼综合服务台侧面的巡游集合指定场所集合。
巡游时间：2020年2月13日（周四）18:30-19:30／2月16日（周日）11:30-12:30

③ 変性意識と宇宙｜時間の旅を巡るガイドツアー［60分／日本語］

会場：東京都写真美術館全フロア
ナビゲーター：ロジャー・マクドナルド（MADプログラム・ディレクター／AITキュレーター）
定員：15名
日時：令和2年2月16日（日）15:00-16:00

エリアを超えて4つのアートイヴェントが連携
東京がメディアアートに染まる1カ月!
2月7日（金）～3月14日（土）

恵比寿映像祭が、
アートとメディアのイヴェント「未来の学校祭」「DIGITAL CHOC」
「MEDIA AMBITION TOKYO」と連携し、
東京のメディアアートシーンを盛り上げます。
期間中、ライヴ・トークイヴェントや各イヴェントを巡って楽しむ
ハッシュタグキャンペーン（#ARTANDMEDIA_TOKYO）などを展開。

※詳細は恵比寿映像祭公式ウェブサイトおよびYEBIZO MEETS PAPERをご覧ください。

タイムテーブル Timetable

上映 Screening
シンポジウム Symposium
ラウンジトーク&セッション Lounge Talk & Session
ライヴ・イヴェント Live Event
スペシャル・イヴェント Special Event
YEBIZO MEETS トーク&ワークショップ Talk & Workshop
YEBIZO MEETS ガイドツアー Guided Tour

	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	20:00
2/7（金）	展示 Exhibition 10:00-20:00						a 多和田有希 TAWADA Yuki		❸ 小森はるか＋瀬尾夏美《二重のまち／交代地のうたを編む》 KOMORI Haruka + SEO Natsumi, *Double layered town/Making a song to replace our positions*		Q&A 小森はるか（D） KOMORI Haruka（D） 瀬尾夏美（D） SEO Natsumi（D）
2/8（土）	展示 Exhibition 10:00-20:00	⓬ DigiCon6 ASIA DigiCon6 ASIA				e ナム・ファヨン／馬定延 NAM Hwayeon / MA Jung-Yeon	A 時間を想像する The Imagination of Time				
2/9（日）	展示 Exhibition 10:00-20:00	❻ 遠藤麻衣子特集《TOKYO TELEPATH 2020》 Films by ENDO Maiko, *TOKYO TELEPATH 2020* Q&A		遠藤麻衣子（D） ENDO Maiko（D）		❶ ベン・リヴァース&アノーチャ・スウィーチャーゴーンポン《クラビ、2562》 Ben RIVERS and Anocha SUWICHAKORNPONG, *Krabi, 2562*			高谷史郎　特別上映＋トーク TAKATANI Shiro Screening + Talk		
2/11（火・祝）	展示 Exhibition 10:00-20:00	① ガイドツアー「フェスティヴァルの全体像を掴もう」［TOP］		b 三原聡一郎 MIHARA Soichiro	⓭ スペシャル上映　渡邊琢磨《ECTO》 Special Screening WATANABE Takuma, *ECTO*	Ⅱ こどももおとなも哲学セッション！ Philosophical Session for Everyone!	f 時里充／小林椋 TOKISATO Mitsuru / KOBAYASHI Muku		⓭ スペシャル上映　渡邊琢磨《ECTO》 Special Screening WATANABE Takuma, *ECTO*		
2/12（水）	展示 Exhibition 10:00-20:00					❽ アナ・ヴァス特集【アイリー・ナッシュ・セレクション①】 Films by Ana VAZ [Aily NASH program I]			Ⅰ アートブックを通じた新しい動きとは Art Book: New Trends ⓫ アーニー・ゲア新作集【ヘイデン・ゲスト・セレクション②】 Recent films by Ernie GEHR [Haden GUEST program II]		とちぎあきら（G） TOCHIGI Akira（G） Q&A
2/13（木）	展示 Exhibition 10:00-20:00					❾ 再生される現在【アイリー・ナッシュ・セレクション②】 Reclaimed Presents [Aily NASH program II]			② 恵比寿影像节·中文解说导览巡游［TOP］ ⓬ DigiCon6 ASIA DigiCon6 ASIA Q&A		山田亜樹（P） YAMADA Aki（P） しばたたかひろ（D） SHIBATA Takahiro（D） 油原和記（D） YUHARA Kazuki（D）
2/14（金）	展示 Exhibition 10:00-20:00					❹ 小森はるか《空に聞く》 KOMORI Haruka, *Listening to the Air*			B ［日仏共催］「東京1964年パラリンピック記録映像」上映と講演 *The Paralympic Games, Tokyo, 1964* - Screening and Lecture ❶ ベン・リヴァース&アノーチャ・スウィーチャーゴーンポン《クラビ、2562》 Ben RIVERS and Anocha SUWICHAKORNPONG, *Krabi, 2562*		
2/15（土）	展示 Exhibition 10:00-20:00	Ⅲ フェスティヴァルを自分の言葉で伝えよう The Festival in Your Own Words ❿ ファントム・ヒストリー【ヘイデン・ゲスト・セレクション①】 Phantom Histories [Haden GUEST program I]		g シュウゾウ・アヅチ・ガリバー／宇佐見康二 Shuzo AZUCHI Gulliver / USAMI Koji		⓫ アーニー・ゲア新作集【ヘイデン・ゲスト・セレクション②】 Recent films by Ernie GEHR [Haden GUEST program II] Q&A	c ［地域連携プログラム MEM］山口典子／石田克哉 YAMAGUCHI Noriko / ISHIDA Katsuya	ヘイデン・ゲスト（P） Haden GUEST（P）	❾ 再生される現在【アイリー・ナッシュ・セレクション②】 Reclaimed Presents [Aily NASH program II] Q&A		アイリー・ナッシュ（P） Aily NASH（P）
2/16（日）	展示 Exhibition 10:00-20:00	② 恵比寿影像节·中文解说导览巡游［TOP］ ❽ アナ・ヴァス特集【アイリー・ナッシュ・セレクション①】 Films by Ana VAZ [Aily NASH program I] Q&A		アナ・ヴァス（D） Ana VAZ（D） アイリー・ナッシュ（P） Aily NASH（P）		③ ガイドツアー「時間の旅を巡る」［TOP］ ❺ 小田香《セノーテ》 ODA Kaori, *Cenote* Q&A		小田香（D） ODA Kaori（D）	❷ ベン・リヴァース特集 Films by Ben RIVERS		
2/18（火）	展示 Exhibition 10:00-20:00								❸ 小森はるか＋瀬尾夏美《二重のまち／交代地のうたを編む》 KOMORI Haruka + SEO Natsumi, *Double layered town/Making a song to replace our positions*		
2/19（水）	展示 Exhibition 10:00-20:00					❿ ファントム・ヒストリー【ヘイデン・ゲスト・セレクション①】 Phantom Histories [Haden GUEST program I]			Ⅳ 考える！「フェスティヴァルの楽しみ方ガイド」 Guide to Explore the Festival ❷ ベン・リヴァース特集 Films by Ben RIVERS		
2/20（木）	展示 Exhibition 10:00-20:00					⓬ DigiCon6 ASIA DigiCon6 ASIA			① ガイドツアー「フェスティヴァルの全体像を掴もう」［TOP］ ❾ 再生される現在【アイリー・ナッシュ・セレクション②】 Reclaimed Presents [Aily NASH program II]		
2/21（金）	展示 Exhibition 10:00-20:00					❼ 遠藤麻衣子特集《KUICHISAN》［35ミリフィルム上映］ Films by ENDO Maiko, *KUICHISAN* [35mm film screening]			Ⅴ やさしい言葉で、映像の今を考える Let's Think Deeply in Simple Words! ❽ アナ・ヴァス特集【アイリー・ナッシュ・セレクション①】 Films by Ana VAZ [Aily NASH program I]		
2/22（土）	展示 Exhibition 10:00-20:00	❷ ベン・リヴァース特集 Films by Ben RIVERS Q&A		ベン・リヴァース（D） Ben RIVERS（D）		❹ 小森はるか《空に聞く》 KOMORI Haruka, *Listening to the Air*	［恵比寿映像祭×デジタル・ショック共催］SKYGGE×Ai.step SKYGGE×Ai.step: Ai-Generated Audiovisual Live Performances		❻ 遠藤麻衣子特集《TOKYO TELEPATH 2020》 Films by ENDO Maiko, *TOKYO TELEPATH 2020* Q&A		遠藤麻衣子（D） ENDO Maiko（D） 角田純（G） TSUNODA Jun（G）
2/23（日・祝）	展示 Exhibition 10:00-18:00	① ガイドツアー「フェスティヴァルの全体像を掴もう」［TOP］ ❸ 小森はるか＋瀬尾夏美《二重のまち／交代地のうたを編む》 KOMORI Haruka + SEO Natsumi, *Double layered town/Making a song to replace our positions*		d 岩野成／島田清夏 IWANO Sei / SHIMADA Sayaka		❶ ベン・リヴァース&アノーチャ・スウィーチャーゴーンポン《クラビ、2562》 Ben RIVERS and Anocha SUWICHAKORNPONG, *Krabi, 2562* Q&A		ベン・リヴァース（D） Ben RIVERS（D）			

D = 監督／アーティスト Director/Artist
P = プログラマー Programmer
G = ゲスト Guest

※上映の終了時間は、プログラムごとに異なります。

www.yebizo.com

第12回恵比寿映像祭

Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2020

(　)

時間を想像する

シュウゾウ・アヅチ・ガリバー「De-time 2005」より
from Shuzo AZUCHI Gulliver "De-time 2005"

THE IMAGINATION OF TIME

Friday, 2/7–Sunday, 2/23/2020［15days / Closed Mondays］
令和2年2月7日（金）～2月23日（日・祝）《15日間・月曜休館》
会場／東京都写真美術館、日仏会館、ザ・ガーデンルーム、恵比寿ガーデンプレイス センター広場、地域連携各所 ほか
時間／10:00～20:00 ※最終日は18:00まで　入場／無料　※定員制のプログラムは有料

TOP MUSEUM 東京都写真美術館 TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM
ARTS COUNCIL TOKYO
文化でつながる。未来とつながる。 THE FUTURE IS ART Tokyo Tokyo FESTIVAL

時間を想像する　The Imagination of Time

時計を刻む針のように一方向に進む時間は、人間にとって当たり前に存在しながらも、いざ「時間とは何か」と問われたら、それに答えることは容易なことではありません。私たちは、目に見えない時間という存在を映像によって確かめながら現在をとらえようとしているのかもしれません。一方映像では、現在と過去や未来はつながり、人々は映像のなかでは、自由に時間を行き来することができます。第12回恵比寿映像祭では、アートや映像表現から時間というものを想像することで、映像の本質に迫り、改めて現在というものを考察していきます。

We habitually think of time moving uniformly in one direction, like seconds ticked off by a clock. If we ask, however, "What is time?", there is no easy answer. Since time is invisible, we use imaging to grasp the present moment. Imaging also connects the past, present and future, making it seem that we can travel freely back and forth through time. In this, the Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2020, we use art and imaging to consider the question of what time itself is, thereby exploring the essential qualities of imaging and examining the present moment.

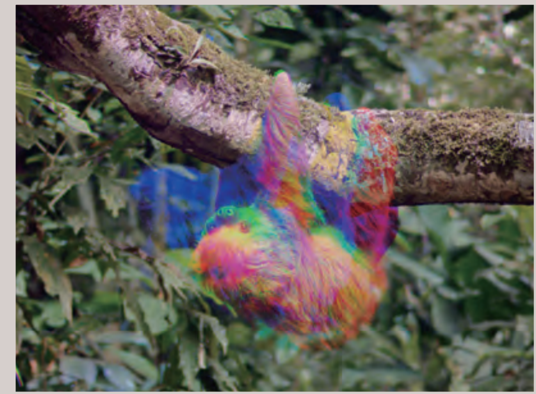
（ ）恵比寿映像祭 Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions

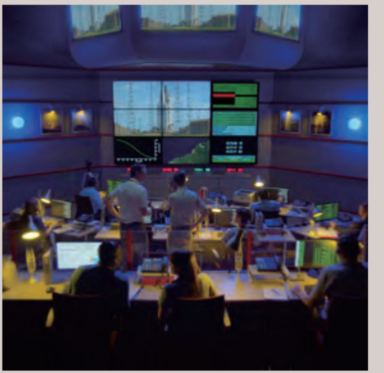
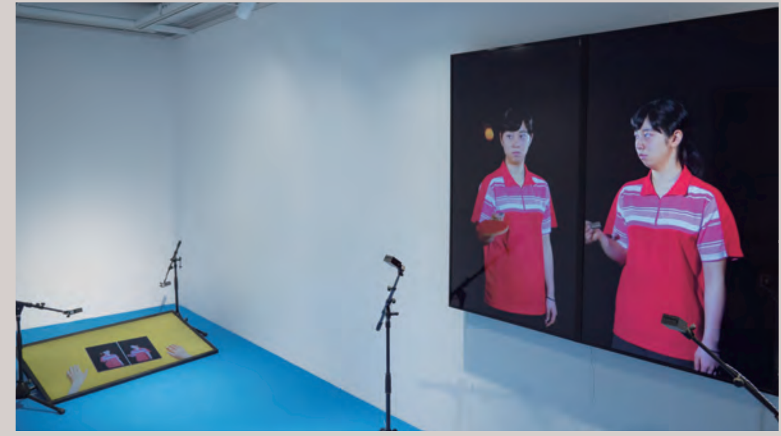
恵比寿映像祭とは?

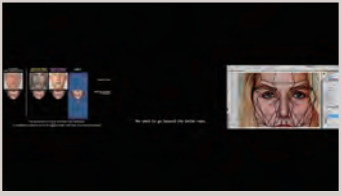
年に一度、15日間にわたり展示、上映、ライヴ・イヴェント、トーク・セッションなどを複合的に行なう映像とアートの国際フェスティヴァル。映像分野における創造活動の活性化をめざし、東京都写真美術館全館および地域会場で開催されます。第12回となる今回は、「時間とは何か」という映像が併せ持つ本質について迫ります。展示や上映の作品から鑑賞者と映像を巡り・楽しみ・考えるプログラム「YEBIZO MEETS」の展開までを通じて、多様な映像表現に触れていきます。なお、第12回恵比寿映像祭は、オリンピック・パラリンピックの開催都市東京が展開する、2020年を盛り上げる文化の祭典「Tokyo Tokyo FESTIVAL」の1つとして実施するものです。

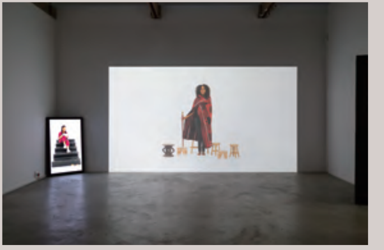
展示　Exhibition

東京都写真美術館 3F・2F・B1F展示室　2Fロビー　MAP Ⓐ Ⓒ　入場無料
TOP Museum 3F / 2F / B1F Exhibition Gallery　2F Lobby　Admission: Free

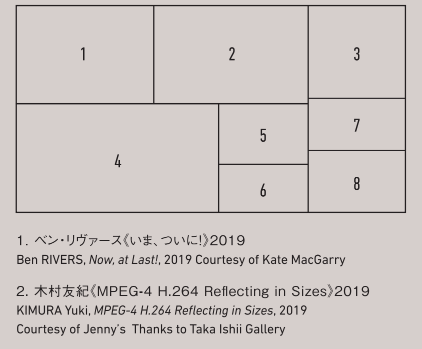






エキソニモ exonemo / **minim++** minim++ / **スタン・ダグラス** Stan DOUGLAS / **メルス・ファン・ズトフェン** Mels VAN ZUTPHEN / **真鍋博** MANABE Hiroshi / **ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・ザニ** Nina FISCHER & Maroan EL SANI / **時里充** TOKISATO Mitsuru / **マーティン・バース** Maarten BAAS / **岩井俊雄** IWAI Toshio / **多和田有希** TAWADA Yuki / **アンナ・リドラー** Anna RIDLER / **グァン・シャオ** GUAN Xiao / **三原聡一郎** MIHARA Soichiro / **シュウゾウ・アヅチ・ガリバー** Shuzo AZUCHI Gulliver / **木村友紀** KIMURA Yuki / **ベン・リヴァース** Ben RIVERS / **ナム・ファヨン** NAM Hwayeon / **グラダ・キロンバ** Grada KILOMBA / **小森はるか+瀬尾夏美** KOMORI Haruka + SEO Natsumi



1. ベン・リヴァース《いま、ついに!》2019
Ben RIVERS, *Now, at Last!*, 2019 Courtesy of Kate MacGarry

2. 木村友紀《MPEG-4 H.264 Reflecting in Sizes》2019
KIMURA Yuki, *MPEG-4 H.264 Reflecting in Sizes*, 2019
Courtesy of Jenny's Thanks to Taka Ishii Gallery

3. スタン・ダグラス《ドッペルゲンガー》2019
Stan DOUGLAS, *Doppelgänger*, 2019
© Stan Douglas Courtesy the artist, Victoria Miro and David Zwirner

4. 時里充《見た目カウント トレーニング#2》2017［参考図版］
TOKISATO Mitsuru, *Counting Appearances Training #2*, 2017
[related image]

5. メルス・ファン・ズトフェン《光速》2018
Mels VAN ZUTPHEN, *The Speed of Light*, 2018

6. グァン・シャオ《普通の日》2019
GUAN Xiao, *Just a Normal Day*, 2019 Courtesy the artist;
Kraupa-Tuskany Zeidler, Berlin; and Antenna Space, Shanghai;
Commissioned by Tai Kwun Contemporary, 2019.

7. ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・ザニ《移動の自由》2017
Nina FISCHER & Maroan EL SANI, *Freedom of Movement*, 2017

8. グラダ・キロンバ《イリュージョンズ(幻想)第2章—オイディプス》2018
Grada KILOMBA, *ILLUSIONS Vol. II, Oedipus*, 2018
Installation View at Goodman Gallery, Cape Town, 2018,
Courtesy of Goodman Gallery

ラウンジトーク&セッション　Lounge Talks & Sessions

ラウンジトーク　Lounge Talks

ⓐ **多和田有希**［展示出品作家］TAWADA Yuki (Artist)
2.7 (金 Fri.) 16:30–17:30

ⓑ **三原聡一郎**［展示出品作家］MIHARA Soichiro (Artist)
2.11 (火・祝 Tue.) 13:30–14:30

ⓒ **［地域連携プログラム MEM］時間を比べる——作家の人生／作品**
山口典子［美術家］／**石田克哉**［画廊主宰（MEM）］YAMAGUCHI Noriko (Artist) / ISHIDA Katsuya (The founder of MEM)
2.15 (土 Sat.) 16:30–17:30

ⓓ **岩野成**［株式会社丸玉屋取締役、ハナビリウム制作チーム］／**島田清夏**［アーティスト、ハナビリウム制作チーム］
IWANO Sei (Marutamaya Co.,Ltd.Director, Hanabirium production team) / SHIMADA Sayaka (Artist, Hanabirium production team)
2.23 (日・祝 Sun.) 13:30–14:30

ラウンジセッション　Lounge Sessions

ⓔ **ナム・ファヨン**［展示出品作家］×**馬定延**［明治大学特任講師］
NAM Hwayeon (Artist)×MA Jung-Yeon (Senior Assistant Professor, Meiji University)
2.8 (土 Sat.) 15:00-16:00

ⓕ **時里充**［展示出品作家］×**小林椋**［美術家］TOKISATO Mitsuru (Artist) ×KOBAYASHI Muku (Artist)
2.11 (火・祝 Tue.) 16:30–17:30 ※「正直」パフォーマンス付き *With performance by Shojiki

ⓖ **シュウゾウ・アヅチ・ガリバー**［展示出品作家］×**宇佐見康二**［東京大学先端科学技術研究センター准教授］
Shuzo AZUCHI Gulliver (Artist) ×USAMI Koji (Associate Professor, Research Center for Advanced Science and Technology, The University of Tokyo)
2.15 (土 Sat.) 13:30–14:30

※内容は予告なく変更することがあります。 * Works and programs are subject to change.

上映　Screenings

東京都写真美術館 1Fホール　MAP Ⓑ　上映：前売550円／当日1,100円　スペシャル上映：前売2,500円／当日3,000円
TOP Museum 1F Hall　Screenings: ¥550 (adv.), ¥1,100 (door)　Special Screening: ¥2,500 (adv.), ¥3,000 (door)

1. ベン・リヴァース&アノーチャ・スウィーチャーゴーンポン初共同監督映画《クラビ、2562》——時間・場所・記憶が交錯する

Ben RIVERS and Anocha SUWICHAKORNPONG, *Krabi, 2562*

■ベン・リヴァース&アノーチャ・スウィーチャーゴーンポン《クラビ、2562》
Ben RIVERS and Anocha SUWICHAKORNPONG, *Krabi, 2562*／2019／93分／タイ語、英語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Thai and English (with Japanese and English subtitles)

2. ベン・リヴァース特集——異次元へのトラヴェローグ

Films by Ben RIVERS

□《シングス》
Things／2014／21分13秒／英語(日本語字幕付)
Dialogue in English (with Japanese subtitles)
□《ザ・シェイプ・オブ・シングス》
The Shape of Things／2016／2分／英語(日本語字幕付)
Dialogue in English (with Japanese subtitles)
■《ゴースト・ストラータ》
Ghost Strata／2019／45分／英語(日本語字幕付)
Dialogue in English (with Japanese subtitles)
Courtesy of Ben Rivers and LUX, London.

3. 小森はるか+瀬尾夏美《二重のまち／交代地のうたを編む》——民話の誕生に立ち会う

KOMORI Haruka + SEO Natsumi, *Double layered town/Making a song to replace our positions*

■小森はるか+瀬尾夏美《二重のまち／交代地のうたを編む》
KOMORI Haruka + SEO Natsumi,
Double layered town/Making a song to replace our positions／2019／79分／日本語(英語字幕付)
Dialogue in Japanese (with English subtitles) Photo: Tomomi Morita

4. 小森はるか《空に聞く》——継承と表現

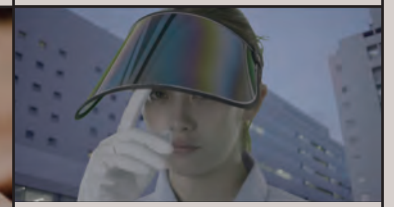
KOMORI Haruka, *Listening to the Air*

■小森はるか《空に聞く》
KOMORI Haruka, *Listening to the Air*／2018／73分／日本語(英語字幕付)
Dialogue in Japanese (with English subtitles)
愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品
AAC/APMoA Film

5. 小田香《セノーテ》——記憶から新たに立ち上がる風景

ODA Kaori, *Cenote*

■小田香《セノーテ》
ODA Kaori, *Cenote*／2019／75分／マヤ語・スペイン語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Mayan and Spanish (with Japanese and English subtitles)
愛知芸術文化センター・愛知県美術館オリジナル映像作品
AAC/APMoA Film



6. 遠藤麻衣子特集《TOKYO TELEPATH 2020》——東京についての新しいSF映画

Films by ENDO Maiko, *TOKYO TELEPATH 2020*

■遠藤麻衣子《TOKYO TELEPATH 2020》
ENDO Maiko, *TOKYO TELEPATH 2020*／2020／49分／日本語(英語字幕付)
Dialogue in Japanese (with English subtitles) ©A FOOL

7. 遠藤麻衣子《KUICHISAN》——幻想記録映画［35ミリフィルム上映］

Films by ENDO Maiko, *KUICHISAN*: Fantasy Documentary [35mm film screening]

■遠藤麻衣子《KUICHISAN》
ENDO Maiko, *KUICHISAN*／2011／76分／日本語、英語(英語字幕付)
Dialogue in Japanese and English (with English subtitles) ©A FOOL

8. アナ・ヴァス特集——未来の祖先へ【アイリー・ナッシュ(ニューヨーク映画祭)・セレクション①】

Films by Ana VAZ: To the future ancestors [Aily NASH (NYFF) program I]

□《石器時代》*The Age of stone*／2013／29分／ポルトガル語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Portuguese (with Japanese and English subtitles)
□《オクシデント(西洋)》*Occidente*／2014／15分
■《陸が見えた!》*There is Land!*／2016／13分／ポルトガル語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Portuguese (with Japanese and English subtitles)
□《アメリカ:アロウズ湾》*Amérika: Bay of Arrows*／2016／9分／ポルトガル語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Portuguese (with Japanese and English subtitles)
□《アトミック・ガーデン》*Atomic Garden*／2018／8分

ゲスト・プログラマー:アイリー・ナッシュ
(イメージズ・フェスティヴァル、ニューヨーク映画祭)
Guest Programmer: Aily NASH
(Images Festival, New York Film Festival)

9. 再生される現在——現代映像短編集【アイリー・ナッシュ(ニューヨーク映画祭)・セレクション②】

Reclaimed Presents [Aily NASH (NYFF) program II]

□メリエム・ベナーニ《パーティー・オン・ザ・キャップス》
Meriem BENNANI, *Party on the CAPS*／2018／25分28秒／アラビア語モロッコ方言(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Moroccan Arabic (with Japanese and English subtitles)
□ダイアン・セヴリン・グエン《ティラント・スター》
Diane Severin NGUYEN, *Tyrant Star*／2019／16分／ヴェトナム語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Vietnamese (with Japanese and English subtitles)
□ケヴィン・ジェローム・エヴァーソン&クロウドレナ N. ハロルド《ブラック・バス・ストップ》
Kevin Jerome EVERSON and Claudrena N. HAROLD, *Black Bus Stop*／2019／9分25秒／英語(日本語字幕付)
Dialogue in English (with Japanese subtitles)
■ベン・ラッセル《カラー・ブラインド》
Ben RUSSELL, *COLOR-BLIND*／2019／30分／フランス語、マルキーズ語、英語、ドイツ語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in French, Marquesan, English and Germany (with Japanese and English subtitles)

ゲスト・プログラマー:アイリー・ナッシュ
(イメージズ・フェスティヴァル、ニューヨーク映画祭)
Guest Programmer: Aily NASH
(Images Festival, New York Film Festival)

10. ファントム・ヒストリー——幻の映像史【ヘイデン・ゲスト(ハーヴァード・フィルム・アーカイヴ)・セレクション①】

Phantom Histories [Haden GUEST (HFA) program I]

□アーニー・ゲア《フォトグラフィック・ファントムズ》
Ernie GEHR, *Photographic Phantoms*／2013／26分
□パオロ・ギオリ《アノニマトグラフォ》
Paolo GIOLI, *Anonimatographo*／1972／26分
■シルヴィア・シェーデルバウアー《メモリーズ》
Sylvia SCHEDELBAUER, *Memories*／2004／19分／英語(日本語字幕付)
Dialogue in English (with Japanese subtitles)

リンク:ハーヴァード・フィルム・アーカイヴ／
ゲスト・プログラマー:ヘイデン・ゲスト
Link: Harvard Film Archive /
Guest Programmer: Haden GUEST

11. アーニー・ゲア新作集——時間における場所【ヘイデン・ゲスト(ハーヴァード・フィルム・アーカイヴ)・セレクション②】

Places in Time. Recent films by Ernie GEHR [Haden GUEST (HFA) program II]

■《パリの日曜日》*Sunday in Paris*／2016／19分
□《コンストラクション・サイト》*Construction Sight*／2018／37分

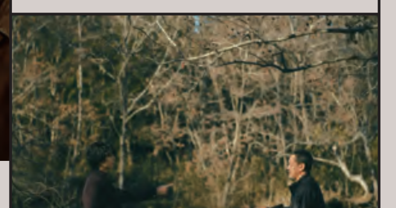
リンク:ハーヴァード・フィルム・アーカイヴ／
ゲスト・プログラマー:ヘイデン・ゲスト
Link: Harvard Film Archive /
Guest Programmer: Haden GUEST

12. 時間を想像するアニメーション——DigiCon6 ASIA

The Animation of Imaginative Time.: DigiCon6 ASIA

□松島友恵《ほぼ完全に空洞になった都市》
MATSUSHIMA Tomoe, *The city made almost empty*／2019／3分2秒
□しばたたかひろ《何度でも忘れよう》
SHIBATA Takahiro, *Keep Forgetting*／2019／10分27秒／日本語・英語字幕付　With Japanese and English subtitles
□アリーフ・クイール・アーリム《アニーと奇妙な時間》
Arief Khoirul Alim, *Ani and the reversed time*／2019／11分8秒／インドネシア語 Dialogue in Indonesian
■リュウ・マオニン《僕と磁石と大切な友達》
LIU Maoning, *Me and my magnet and my dead friend*／2019／13分22秒／中国語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Chinese (with Japanese and English subtitles)
□野中晶史《めかくれ》
NONAKA Akifumi, *mekakure*／2019／5分30秒／日本語(英語字幕付)Dialogue in Japanese (with English subtitles)
□アミール・フーシャン・モイーン《Am I a wolf?》
Amir Houshang MOEIN, *Am I a wolf?*／2018／8分15秒
□パク・ヨン《Another》
PARK Yeon, *Another*／2018／8分／韓国語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Korean (with Japanese and English subtitles)
□トミー・ウー・チー・チォン(ポイント・ファイヴ・クリエイションズ)《死後の世界》
Tommy NG Kai Chung (Point Five Creations), *Another world*／2019／14分1秒／中国語(日本語・英語字幕付)
Dialogue in Chinese (with Japanese and English subtitles)
□山口真依《その先の旅路》
YAMAGUCHI Mai, *Journey to the beyond*／2019／3分52秒
□油原和記《MOWB》
YUHARA Kazuki, *MOWB*／2019／13分43秒

リンク:DigiCon6 ASIA／ゲスト・プログラマー:山田亜樹
Link: DigiCon6 ASIA / Guest Programmer: YAMADA Aki



13. スペシャル上映 渡邊琢磨《ECTO》［サウンドトラック生演奏付き上映］

WATANABE Takuma, *ECTO* [screening with live performance]

■渡邊琢磨《ECTO》
WATANABE Takuma, *ECTO*／2019／45分／日本語(英語字幕付)
Dialogue in Japanese (with English subtitles)

映像出演:染谷将太、川瀬陽太、佐津川愛美
演奏者:吉田篤貴(1st Vn)、地行美穂(2nd Vn)、須原杏(Va)、徳澤青弦(Vc)、千葉広樹(Cb)、中村督(Operation)、渡邊琢磨(Cond)
Cast: SOMETANI Shota, KAWASE Yota, SATSUKAWA Aimi
Live Performance: YOSHIDA Atsuki (1st Vn), CHIGYO Miho (2nd Vn), SUHARA Anzu (Va), TOKUZAWA Seigen (Vc), CHIBA Hiroki (Cb), NAKAMURA Tadashi (Operation), WATANABE Takuma (Cond)

日時:令和2年2月11日(火・祝)14:00-／18:00-
料金:前売2,500円／当日3,000円(入場整理番号付)
※詳細は裏面「チケット情報について」をご覧ください。
Date: 2020.2.11 Tue. 14:00- / 18:00-
Ticket: ¥2,500 (adv.) / ¥3,000 (door)

※各図版のキャプションは、■印のとおり。 * ■ Image caption.

展示　Exhibition

日仏会館ギャラリー　MAP Ⓔ　入場無料
Gallery of the Maison franco-japonaise　Admission: Free

高谷史郎《Toposcan/Ireland 2013》2013／東京都写真美術館蔵［参考図版］
TAKATANI Shiro, *Toposcan/Ireland 2013*, 2013 / Collection of Tokyo Photographic Art Museum [related image]

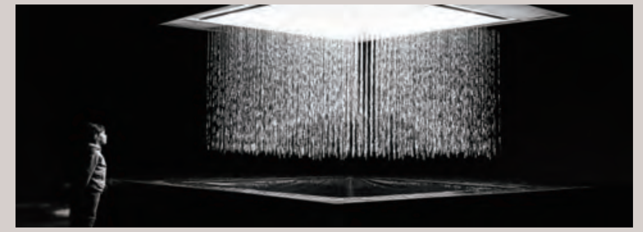
高谷史郎　新作委嘱作品《Toposcan/Tokyo》

TAKATANI Shiro, The new commission, *Toposcan/Tokyo*

日本を代表するメディアアーティストグループ「ダムタイプ」のメンバーとして活躍し、様々なメディアを用いたパフォーマンスやインスタレーション作品の制作と並行して、独自の表現方法を追及してきた高谷史郎。常に芸術と技術の新しい実験を試み、美しさと同時に、先鋭的なアイディアで世界的に注目される作品を発表してきた。第12回恵比寿映像祭では、東京都写真美術館収蔵の《Toposcan/Ireland 2013》の東京版を新作委嘱作品として制作し、日仏会館ギャラリーで公開する。

スペシャル・イヴェント　Special Event

東京都写真美術館 1Fホール　MAP Ⓑ　スペシャル・イヴェント：前売1,000円／当日1,500円
TOP Museum 1F Hall　Special Event: ¥1,000 (adv.), ¥1,500 (door)



©Idéale Audience

高谷史郎　特別上映+トーク　TAKATANI Shiro Screening + Talk

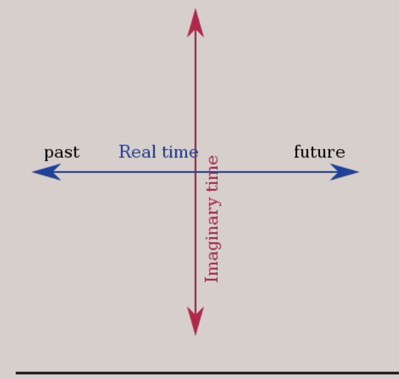
第12回恵比寿映像祭で新作委嘱作品を発表する、高谷史郎の活動を追った初のドキュメンタリー映画《SHIRO TAKATANI, BETWEEN NATURE AND TECHNOLOGY》(監督:ジュリオ・ボアト)を日本初公開し、作家を交えたトークを開催する。

日時:令和2年2月9日(日)18:00-20:00　会場:東京都写真美術館1Fホール
［特別上映作品］ジュリオ・ボアト《SHIRO TAKATANI, BETWEEN NATURE AND TECHNOLOGY》
2019／52分／日本語、英語、フランス語(英語字幕付)
配給:EuroArts　協力:有限会社ダムタイプオフィス
［トーク］高谷史郎(展示出品作家)／長谷川祐子(キュレーター、東京藝術大学大学院国際芸術創造研究科教授)

Date: 2020.2.9 Sun. 18:00–20:00　Venue: 1F Hall, Tokyo Photographic Art Museum
[Screening] Giulio BOATO, *SHIRO TAKATANI, BETWEEN NATURE AND TECHNOLOGY*, 2019 / 52 min. / Dialogue in Japanese, English, and French (with English subtitles)
Distributor: EuroArts　Thanks to Dumb Type Office Ltd.
[Talk] TAKATANI Shiro (Artist) / HASEGAWA Yuko (Curator, Professor, Graduate School of Global Arts, Tokyo University of the Arts)

シンポジウム　Symposium

東京都写真美術館 1Fホール　MAP Ⓑ　シンポジウム：前売400円／当日800円
TOP Museum 1F Hall　Symposium: ¥400 (adv.), ¥800 (door)



A. 時間を想像する　The Imagination of Time

本祭の総合テーマ「時間を想像する」のためのシンポジウム。時間をいかに記録するかという点から、「語りの可能性」について考察する第1部と、虚時間という量子力学から派生する時間と、芸術作品の可能性について考える第2部「イマジナリータイム」で、出品作家、研究者を招き、各人の立場の異なる具体的事例を共有しながら、テーマについて考察する。

日時:令和2年2月8日(土)16:30-20:00
会場:東京都写真美術館1Fホール
パネリスト:第1部｜小森はるか+瀬尾夏美(展示・上映出品作家)／ニナ・フィッシャー&マロアン・エル・ザニ(展示出品作家)
第2部｜木村友紀(展示出品作家)／中谷礼仁(早稲田大学教授、建築史家)
モデレーター:田坂博子(第12回恵比寿映像祭ディレクター、東京都写真美術館学芸員)※第1部のみ日英逐次通訳付
助成:Institut für Auslandsbeziehungen [ifa]

Date: 2020.2.8 Sat. 16:30–20:00　Venue: 1F Hall, Tokyo Photographic Art Museum
Panelists: Part 1｜KOMORI Haruka + SEO Natsumi (Artists) / Nina FISHER & Maroan EL SANI (Artists) / Part 2｜KIMURA Yuki (Artist) / NAKATANI Norihito (Professor, Waseda University, Architectural historian)
Moderator: TASAKA Hiroko (Director, Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions 2020 / Curator, Tokyo Photographic Art Museum) *With Japanese-English Translation only for Part 1
With a grant from Institut für Auslandsbeziehungen [ifa]

シンポジウム　Symposium

日仏会館ホール　MAP Ⓕ　入場無料
Auditorium of the Maison franco-japonaise　Admission: Free

図版提供:公益財団法人日本障がい者スポーツ協会
Courtesy of Japanese Para-Sports Association

B.［日仏会館共催企画］「東京1964年パラリンピック記録映像」上映と講演　映像によるタイムトラベル

[Co-organized by the Maison franco-japonaise]
Rolling Back the Years. *The Paralympic Games, Tokyo, 1964* - Screening and Lecture

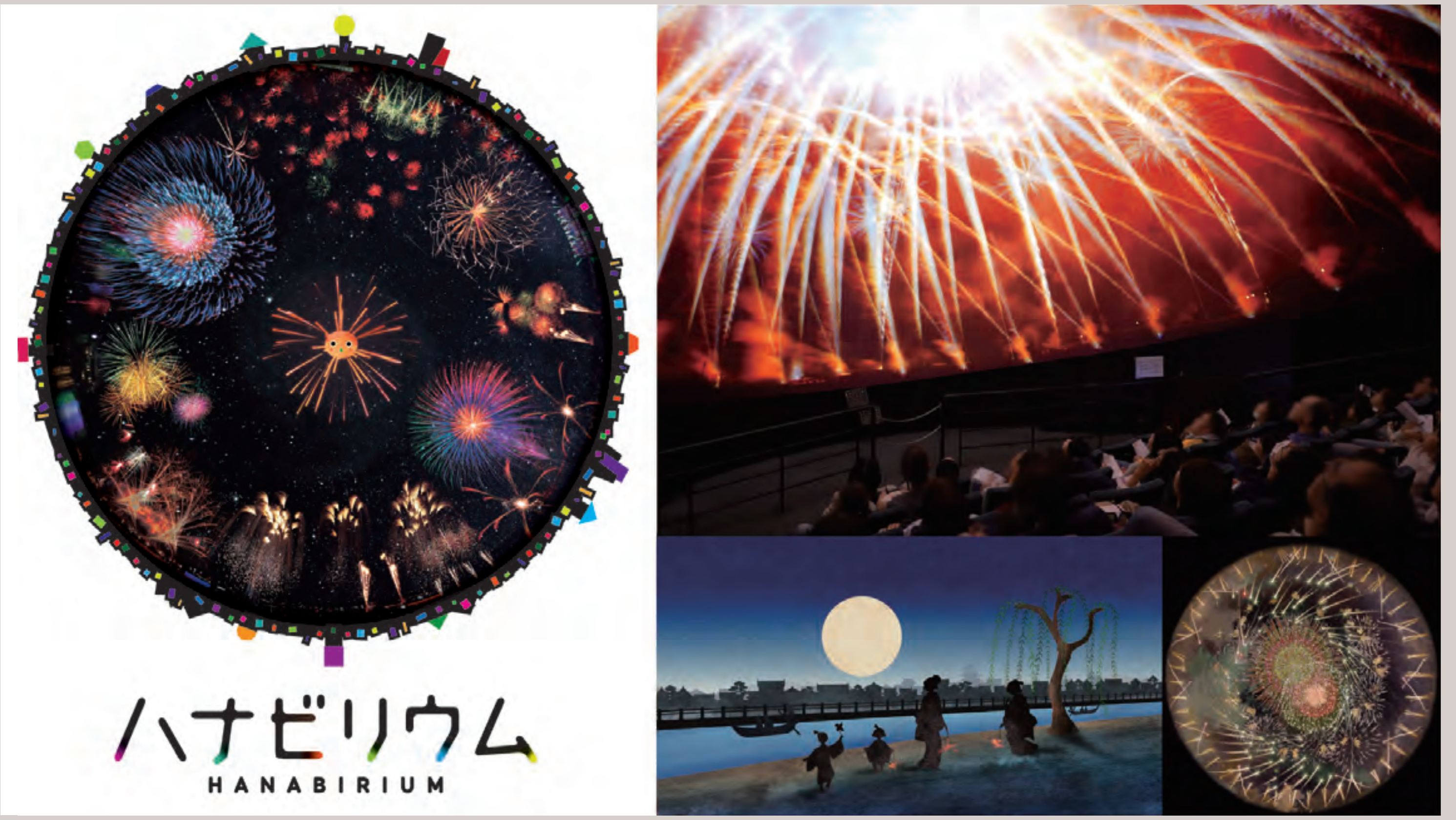
過去の記録映像をひもとくことで見えてくるものとは——。1964年オリンピック開催にあわせて行われた東京パラリンピック大会の記録映画を参照点に、障がい者スポーツの振興のみならず、多様性を認め合う社会づくりへむけた意識改革の端緒となった大会が、現在そして未来に投げかけたものを読み解くとともに、記録映像アーカイヴの意義を考える。

日時:令和2年2月14日(金)18:00–20:00　会場:日仏会館ホール
パネリスト:
中森邦男(公益財団法人日本障がい者スポーツ協会日本パラリンピック委員会参事)
丹羽美之(東京大学大学院情報学環准教授)
司会／モデレーター:篠田勝英(日仏会館常務理事、文化事業委員長)／
岡村恵子(恵比寿映像祭キュレーター、東京都写真美術館学芸員)
映像提供:社会福祉法人NHK厚生文化事業団

Date: 2020.2.14 Fri. 18:00–20:00　Venue: Auditorium of the Maison franco-japonaise
Panelists: NAKAMORI Kunio (Executive Assistant for President, Japanese Paralympic Committee) / NIWA Yoshiyuki (Associate Professor, Graduate School of Interdisciplinary Information Studies, Tokyo University)
Presenter/Moderator: SHINODA Katsuhide (Executive Director/President of Cultural Activities Committie of the Maison franco-japonaise) / OKAMURA Keiko (Curator, Yebisu International Festival for Art & Alternative Visions / Tokyo Photographic Art Museum)
Courtesy of: NHK Public Welfare Organization

オフサイト展示　Off-site Project

恵比寿ガーデンプレイス センター広場　MAP Ⓗ　入場無料
Center Square of Yebisu Garden Place　Admission: Free



《ハナビリウム》［参考図版］　©丸玉屋　*Hanabirium* [related image]©Marutamaya

《ハナビリウム》*Hanabirium*

日本の夏の風物詩である花火を、季節を超えて、まるで星空を見上げるように鑑賞する。江戸時代から400年以上をかけて積み重ねられてきた花火の歴史と技術を伝える、花火界初のフルドーム教育映像作品。主人公ヒバナを軸に、CGアニメーションと実写映像によって、花火の物語が紐解かれる。第12回恵比寿映像祭では、プラネタリウム用に制作されたハナビリウムを、屋外ドームで特別上映する。日本の代表的な打ち上げ花火のみならず、全天周映像用に設計された360度全方位から5,000発が打ちあがる最先端の演出花火<hanabi-rium360®>の実写は、保安上の理由から、花火師以外は決して入ることができない「花火の真下」からの視点をとらえ、全く新しい映像体験を可能にする。時代を経て育まれた命の火が一瞬を刻む、花火の物語にぜひ耳をかたむけてほしい。

「ハナビリウム」制作チーム　©丸玉屋
協力:株式会社レイ Supported by Ray Corporation

ライヴ・イヴェント　Live Event

ザ・ガーデンルーム　MAP Ⓖ　ライヴ・イヴェント：前売2,500円　当日3,000円
The Garden Room　Live Event: ¥2,500 (adv.), ¥3,000 (door)

上:SKYGGE／下:Ai.step　Above: SKYGGE / Below: Ai.step

［フェスティヴァル連携｜恵比寿映像祭×デジタル・ショック共催企画］

SKYGGE×Ai.step 日仏アーティスト共演：AIと人間による音と映像のライヴパフォーマンス

[Festivals Networking Project | YEBIZO×DIGITAL-CHOC]
SKYGGE×Ai.step: Ai-Generated Audiovisual Live Performances from France and Japan

日仏メディアアートのフェスティヴァル、デジタル・ショックとの共催企画により、フランスから、AIのクリエイティヴィティの可能性を切り開く先駆者的アーティストSKYGGEを、日本からは、人間とAIがライヴコーディングによる演奏と映像生成を行なうパフォーマンスを展開するAi.stepを迎えます。AIと人間の関係性について、アーティストや研究者の視点から考察するトークセッションに続き、AIを用いたライヴパフォーマンスを行ないます。

日時:令和2年2月22日(土)16:30-19:00　会場:ザ・ガーデンルーム
出演:SKYGGE(プロデューサー、作曲家)／Ai.step [Kakuya Shiraishi, Scott Allen](パフォーマンス・ユニット)／
プレ・トーク司会:四方幸子(キュレーター)
共催:アンスティチュ・フランセ日本　協力:MUTEK.jp
Date: 2020.2.22 Sat. 16:30-19:00　Venue: The Garden Room
Guests: SKYGGE (Producer, Composer) / Ai.step [Kakuya Shiraishi, Scott Allen] (Performance unit) /
Moderator: SHIKATA Yukiko (Curator)
Co-organized by Institut français du Japon　Supported by MUTEK.jp

AMBASSADE DE FRANCE AU JAPON
INSTITUT FRANÇAIS アンスティチュ・フランセ日本 Japon

本会場マップ　Venue

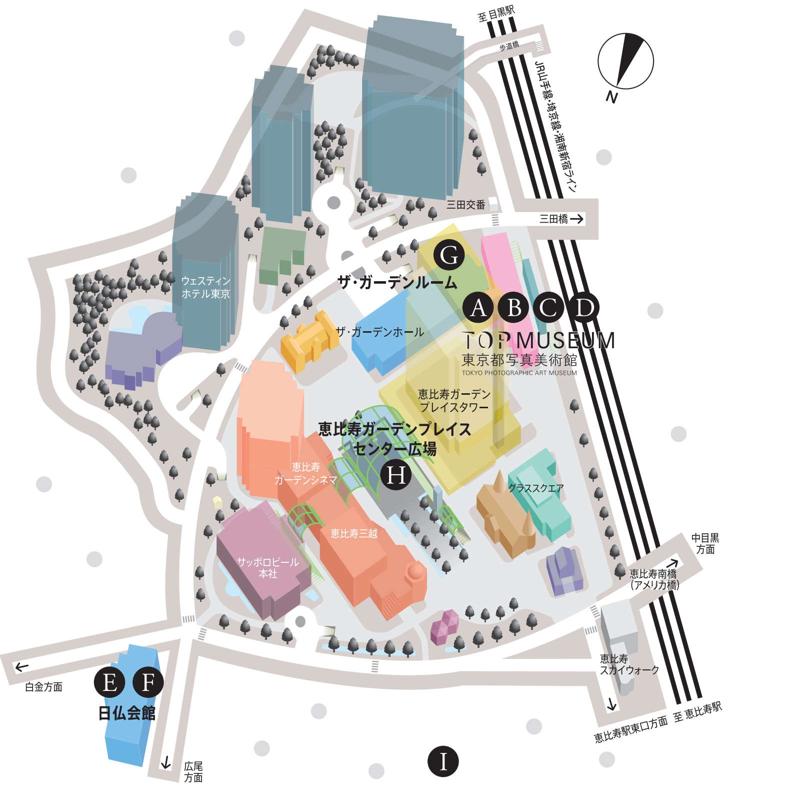
東京都写真美術館　Tokyo Photographic Art Museum
Ⓐ 3F・2F・B1F 展示室　Ⓒ 2F ロビー
Ⓑ 1F ホール　Ⓓ 1F スタジオ
東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo

日仏会館　Maison franco-japonaise [French-Japanese House]
Ⓔ ギャラリー　Ⓕ ホール
東京都渋谷区恵比寿3-9-25
3-9-25 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo

Ⓖ **ザ・ガーデンルーム**
The Garden Room
東京都目黒区三田1-13-2 恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 1-13-2 Mita, Meguro-ku, Tokyo

Ⓗ **恵比寿ガーデンプレイス センター広場**
Center Square of Yebisu Garden Place
東京都渋谷区恵比寿4-20 恵比寿ガーデンプレイス内
Yebisu Garden Place, 4-20 Ebisu, Shibuya-ku, Tokyo

Ⓘ **恵比寿地域文化施設およびギャラリーなど**
Related cultural facilities, galleries, etc.



チケット情報について　Ticket Information

English ▸ https://www.yebizo.com/en/information/ticket.html

恵比寿映像祭は、展示やラウンジトークなどは入場無料のフェスティヴァルですが、上映・ライヴなど一部の定員制のプログラムについては、有料チケットが必要です。
※各プログラムの日時は、タイムテーブルをご確認ください。　※各回開演15分前開場予定、整理番号順入場、自由席、入替制。
※より多くの方々にご参加いただくため、すべての上映・イヴェントを未就学児同伴可としています(座席が必要な場合はチケット購入が必要になります)。

▸当日券

上映／スペシャル上映／シンポジウム／スペシャル・イヴェント／ライヴ・イヴェントの当日券は、各日午前10時より東京都写真美術館1F受付にて先着順で販売します。前売券が売切れの場合、当日券の販売はございませんのでご了承ください。

▸前売券

前売券はチケットぴあで販売しています。

一般発売：令和2年1月18日(土)午前10時

※前売券は各プログラム開催前日の正午まで販売します。
※予め入場整理番号付き前売券を購入発券のうえ、なるべく開場時間までにご来場ください。

▹前売券(チケットぴあ)購入方法

1) インターネット：〈https://pia.jp/t/yebizo〉
2) 電話予約：0570-02-9999〈https://t.pia.jp/guide/orderbyphone.jsp〉
3) お近くの店舗直接申込み：チケットぴあ、セブン-イレブン
※2)および3)の方法でご購入の際には、6ケタのPコードが必要になります。
※購入方法によってチケット代金以外に別途手数料(システム利用料、店頭引取利用料、発券手数料、ほか)がかかります。
詳細はチケットぴあのウェブサイトをご参照ください。
https://t.pia.jp/guide/charge.jsp(インターネット)
https://t.pia.jp/guide/orderbyphone.jsp#charge(電話)
https://t.pia.jp/guide/retail.jsp(店頭)
https://t.pia.jp/guide/delivery.jsp(チケット引取方法)

▸日仏会館シンポジウム参加方法

右記シンポジウムは、入場無料ですが整理券の受け取りが必要です。
整理券は当日17時から日仏会館1Fホール受付にて配布を開始いたします。

上映(東京都写真美術館1Fホール／190名)【Pコード: 763-340】
□ 1回券(日時指定)　¥550(前売)　¥1,100(当日)

スペシャル上映(東京都写真美術館1Fホール／190名)【Pコード: 763-342】
□ 13. 渡邊琢磨《ECTO》
14:00　¥2,500(前売)　¥3,000(当日)
18:00　¥2,500(前売)　¥3,000(当日)

シンポジウム(東京都写真美術館1Fホール／190名)【Pコード: 763-341】
□ A.時間を想像する　¥400(前売)　¥800(当日)

スペシャル・イヴェント(東京都写真美術館1Fホール／190名)【Pコード: 763-343】
□ 高谷史郎　特別上映+トーク　¥1,000(前売)　¥1,500(当日)

ライヴ・イヴェント(ザ・ガーデンルーム／180名)【Pコード: 763-344】
□［恵比寿映像祭×デジタル・ショック共催企画］SKYGGE×Ai.step 日仏アーティスト共演　¥2,500(前売)　¥3,000(当日)

日仏会館シンポジウム(日仏会館ホール／自由席／110名／15分前開場)
□ B.［日仏会館共催企画］「東京1964年パラリンピック記録映像」上映と講演

［主催］東京都／公益財団法人東京都歴史文化財団　東京都写真美術館・アーツカウンシル東京／日本経済新聞社
［共催］サッポロ不動産開発株式会社／公益財団法人日仏会館　［後援］ブラジル大使館／カナダ大使館／TBS／J-WAVE 81.3FM　［助成］大和日英基金
［協賛］ANA／オランダ王国大使館／ゲーテ・インスティトゥート　東京ドイツ文化センター／サッポロビール株式会社　［協力］カラーキネティクス・ジャパン株式会社／ぴあ株式会社／ドゥービー・カンパニー株式会社／株式会社ロボット

恵比寿映像祭
お問い合わせ｜Contact
東京都写真美術館　〒153-0062 東京都目黒区三田1-13-3 恵比寿ガーデンプレイス内　Tel:03-3280-0099
Tokyo Photographic Art Museum　Yebisu Garden Place, 1-13-3 Mita, Meguro-ku, Tokyo 153-0062　Tel.03-3280-0099

www.topmuseum.jp

東京都写真美術館
TOKYO PHOTOGRAPHIC ART MUSEUM